



# 月園だより

令和8年2月1日  
安芸太田町立 認定こども園とごうち

暖かい日が続き、今年は雪遊びができるかな?と心配していましたが、待望の雪が降り積もった日には「雪だ」と目を輝かせる子ども達。大喜びで園庭に飛び出すと、雪をギュッギュッと踏みしめたり、雪合戦やそり遊び、雪だるまをつくったりして楽しんでいます。幼児組は除雪時に集まった駐車場の雪山に、心弾ませながら出かけて行きます。桜の木の枝に手が届くほど積み上げられた雪の山。その山に登るという行為が楽しく開放的もあり、道なき雪山を必死にしがみつき足場を見つけながらよじ登る頗らしい姿に、嬉しくもあり「いいね、頑張れ。」と応援しくなります。雪山に短いコースと長いコースを作った子ども達は、そりに乗って滑ったり、ウエアーの姿で滑ったりと遊び方はいろいろです。そり滑りでは、滑りきるまでバランスを上手く取ろうと体を左右に動かしたり、二人乗りでは先生の力を借りずにどうにかして滑ろうと、体を上下動かし苦戦しながらも少しずつ前に進むことを友達と一緒に楽しんだりと、遊びを考え試したりしながら遊んでいました。

冬の自然も魅力的な環境が沢山です。友達と発見したことを伝え合ったり、考えたことを一緒に実現していく楽しさを味わいながらこの時期だけの特別な時間を存分に楽しみたいと思います。

0歳児から4歳児クラスにおいて今年度最後の保育参加では、お子様の園での様子を間近で見ていただき1年間の成長を保護者の皆様と成長の喜びを共有できたことは、私たち職員にとっても何よりの喜びです。引き続き一人ひとりの育ちを見守り、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

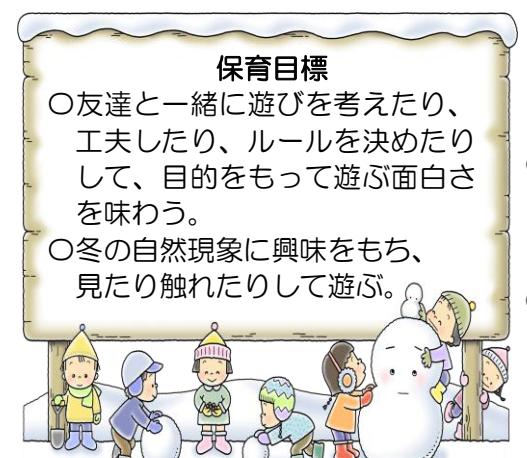
2月 園行事	
2 月	施設内の安全点検日
3 火	節分会
5 木	身体計測
6 金	着替え点検日 (保育室に入り、着替えの確認や日々の遊びの様子をご覧ください) 保育参加日(ぞう組) 参観とクラス懇談、教育課による就学前懇話会を計画しています。 1年間の成長を喜び合う時間を持ちたいと思います。 詳細をご確認ください。
10 火	誕生会 戸河内小学校・筒賀小学校入学説明会*小学校からの案内をご覧ください。
13 金	あそんでわくわく◆おにぎり等の準備をお願いします◆
16 月	修道保育所年長児との交流(ぞう組)
17 火	お話し会:安芸太田図書館司書 阿保さん(ぞう・きりん組) 町内園所・小学校合同研修(先生達の勉強会)
18 水	5歳児巡回相談事業(きりん組) 健康福祉課主催
20 金	令和8年度新入園予定者説明会 *対象者の方にはご案内します。
26 木	避難訓練(不審者)

## <3月の予定>

- 卒園式・・・3月14日(土)  
・卒園児(ぞう組)保護者の方には改めてご案内いたします。  
・在園児の式への参加は、ありません。



\*今月の英語であそぼうは、  
2日、9日、16日です。  
Mariさんと一緒に遊びます。



- 友達と一緒に遊びを考えたり、工夫したり、ルールを決めたりして、目的をもって遊び面白さを味わう。
- 冬の自然現象に興味をもち、見たり触れたりして遊ぶ。



今日は3名の誕生児です。  
みんなでお祝いします。



持ち物に名前を書くことは、お子様が『これは自分の物だ』と認識する大切な第一歩です。名前が書かれていることで、自分の持ち物を大切に扱い、紛失や友達との取り違いを防ぎます。また、自分の名前を認識し、大切にする気持ちを育むことにもつながります。靴下や衣類など類似した物があり、友達と見分けがつかなく困っている姿も見られます。また、記名がないため持ち主が不明になることがあります。お子様の園生活を豊かにするため、  
全ての持ち物に名前を書いてくださいとお願いします。



受賞おめでとう

## \*令和7年度はつらつ家族表彰\*

日頃から口腔衛生に留意され、歯の健康が極めて優れていることを讃えられました。これからも歯を大切にしてください。



## 『幼年消防クラブ防火教室』 もしもの時に備えての学びや訓練

- 『火災通報模擬訓練・消火器指導』『第二避難場所(駐車場)への避難』『消防車からの放水消火活動見学』『防火かるた大会』の体験から学ぶ●



子ども園では年間避難訓練計画を作成し、火災や地震などを想定した訓練を毎月行っています。今回1/28に実施した訓練は幼年消防クラブの活動の一環で、署員の方に実際の訓練の様子を見ていただき指導を受けました。放送で調理室からの出火を聞き避難が開始されると、煙を吸わないように手で口元を押さえながら順番に並んで避難するなど日頃の訓練の成果が出ていました。

第一避難場所鉄棒付近に避難した後、安全確保のために第二避難場所駐車場へ再び避難します。ここでは、安全かつスムーズに移動できるように人数確認に加え、普段利用することのない「緊急時におけるフェンス避難経路」を確保する必要があります。このことを含め職員は全体の訓練において、本日の勤務体制の中で自分の役割を確実に行い、対応することができていたように感じます。

消防車からの放水消火活動では、説明を受けながら間近で見る放水活動に「わ～すごい。」「シャワーみたい。」など歓声や驚きの声があがりました。本園で初めての放水消火活動もあり、火災の重大さを知るきっかけにもなりました。

幼児組がおこなったかるたどりは、防火について署員の方が考えて作られたお手製のかるたです。振り返りの場では、「火遊びはしない。」「命を大切にする。」など思ったことや感じたことを話してくれました。遊びながら防火意識を持ち深めていくことに繋がっています。

職員は年二回行う消火器訓練で身に付けた実践を基に、消火器の取り扱いや『周りを広い目で見て確認する』ことの大切さも学びました。いつ何時に起こるか分からない火災や災害に対する意識を、今後も高めていきたいと思います。

## 1月園外自然保育～もりみん山のこども園～ (桜公園やJR跡地)



木の枝とつるで竿をつくり、何が釣れるかな。

自分達で遊びを見つけたり、考えたり。  
遊びの続きを友達と一緒に楽しむ姿。

法面を登ったり下ったりと手を使わずに挑戦。  
コロコロ斜面を転がり…。